

市長町長と語る

いしかわみらい共創会議趣旨

これまでの行政主導で行われた外環状道路に代表されるようにインフラ整備などが進み、いしかわ中央に住む私たちの生活圏は、かほく市から白山市にまでに広がっています。また、東海北陸自動車道・北陸新幹線などの県内外のインフラ整備や、金沢港への国際船入港、県内にある二つの空港により輸送の利便性は拡大しています。その一方で、国から地方へ権限が委譲、地方交付税などの財源の削減により地方の市町村は、地域主導型社会として真の自立に向けて、本格的な発想の転換が必要な時代になってきました。さらに、広域行政改革による道州制が検討される中で我々は、北陸の中の石川県を見据えて、このいしかわ中央生活圏を考えていかなければなりません。

いしかわみらい共創会議は、かほく市から白山市にかけての地域全体の発展のために、いしかわ中央の生活圏を共にする次世代をになう青年として、民間主体となって、持続的に発展する魅力あるまちづくりに寄与する目的で設立されました。共通課題の解決に向けての協働での取り組みや、地域資源の相互利用による新たな価値の創造にむけて、同じ夢を描き、共通の目標を建て、様々な事業を協働することで、魅力あるいしかわ中央圏の創出を目指します。

いしかわみらいサミット



- 開催日：2007年9月17日(月)
- 会場：津幡文化ホール(シグナス)
- 時間：13:30～15:30
(開場13:00～)

主催：いしかわみらい共創会議

共催：かほく市商工会青年部、津幡町商工会青年部、内灘町商工会青年部、
森本商工会青部、(社)金沢青年会議所

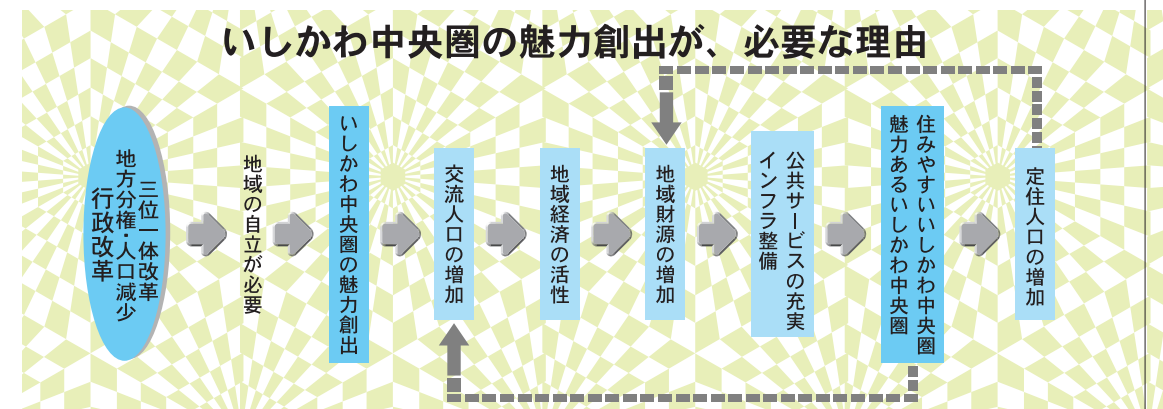
後援：かほく市、津幡町、内灘町、金沢市、河北森本広域商工会協議会

「市長町長と語るいしかわみらいサミット」

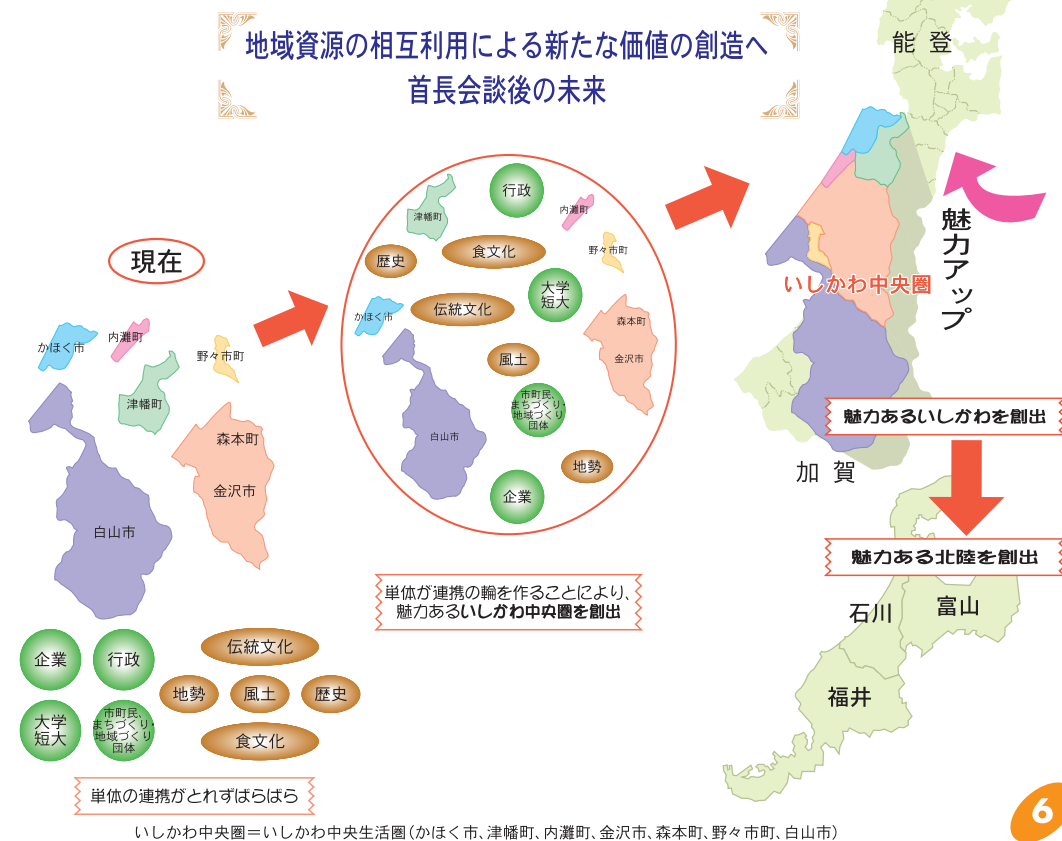
◇ 次 第 ◇

- ① オープニングムービー
- ② 開会宣言
- ③ 首長紹介
- ④ いしかわみらい共創会議プレゼンテーション
- ⑤ 首長会談
- ⑥ 質疑応答
- ⑦ 閉会

コンセプトチャート



これからの いしかわ中央圏の魅力創出とは！



金沢市



金 沢 市 市 長

山 出 保

【所属政党】 無所属
【略 歴】 金沢大法文卒、金沢市財務部長、
助役、石川県市長会長、全国市長顧問
【趣 味】 読書

町への思い

2市2町の首長が一堂に会する「いしかわみらいサミット」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

さて、山側環状道路の開通により、行政区域を越えて、住民の買い物や通勤・通学などの日常生活圏が拡大し、一体化が進んできています。

また、東海北陸自動車道が来春全線開通するとともに、北陸新幹線は遅くとも7年後には開業の運びとなりました。

金沢ナンバーでの2市2町連携の成果が示すように、今後さらに、生活圏を一体とする市町が、観光、学術、文化など幅広い分野で連携して協力関係を深め、圏域が全体として発展していくことが肝要であります。

このような中、圏域の未来を担う青年経済人のみなさんが「いしかわみらい共創会議」に集い、共に事業を展開されておられますことを大変頼もしく思いますとともに、心から敬意を表する次第であります。

今後とも、交流の輪をさらに広げながら、圏域の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

かほく市



かほく市 市長

油野 和一郎

【所属政党】 無所属
【略 歴】 法政大学卒、七塚町議会議員
同町長、かほく市長
【趣 味】 ゴルフ

町への思い

本日ここに「いしかわみらいサミット」が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

また、皆様方には日頃からそれぞれのお立場でかほく市政の推進にご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。

さて、本格的な地方分権時代を迎え、地方自治体を取り巻く財政環境が一段と厳しさを増す中、「かほく市」が誕生して4年目を迎えておりますが、ここに来てようやく一つのまちとしての一体感が高まり、市として本格的に機能し始めていることを実感しております。

そのような中、かほく市では現在、「豊かな人・自然・文化が織りなす、“活力・魅力・やすらぎ”のあふれるまち かほく」を基本としてまちづくりに取り組んでおります。「豊かな人・自然・文化が織りなす」とは、本市の地場産業である繊維業に例え、まちづくりの貴重な資源、(豊かな人、自然、文化)を織りなし融和・調和させることにより、一体的なまちづくりを推進することであり、また、「活力・魅力・やすらぎ」とは、まちづくりの資源の融和・調和によって広域的な連携・交流を促し、観光や産業の振興、地域の個性の育成、人や自然に優しいまちづくりを目指していくものであります。

かほく市のさらなる発展のためには、まちづくりについて市民の皆様と共に考え、共に創り上げていくことが、何よりも肝要であります。また、魅力あるいしかわ中央圏の創出のためには、産・学・官・民一体となった連携により地域間交流をより一層深めていかなければならないと認識しております。そのためにもいしかわみらい共創会議の今後益々のご発展とご活躍に期待をするものであります。

これからも、いしかわみらい共創会議の皆様方の強い結束と更なる飛躍をご期待申し上げます。とともに、会員皆様方のご健勝とご活躍をご記念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

津幡町



津幡町町長

村 隆 一

【所属政党】 無所属
【略 歴】 金沢桜丘高校卒、
河北郡広域事務組合理事長
【趣 味】 旅行、スポーツ観戦

町への思い

いしかわみらい共創会議主催の大会が、いしかわ中央圏の活性化と地域連携を目指し、ここ津幡町文化会館「シグナス」で盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

私たちのまち、津幡町は石川県のほぼ中央に位置し、古来より加賀・能登・越中の三国を結ぶ交通の要衝として栄え、歴史と豊かな自然を礎とし、教育・文化が調和したまちづくりを進めています。

本州・広大な面積をもつ「石川県森林公園」の活用、「河北潟干拓」の有効利用や、今年度末に全線併用開始が予想されている津幡北バイパス周辺で、より自由な発想で新たな事業展開ができればと思い研究をしているところでございます。

津幡町の地域特性をしっかりと見据え、「知恵と工夫」により、町の将来像である「過去・現在・未来の美しき融合つばた」の具現化を目指し「人を活かし、心が安らぐまち」を軸とし、「人にやさしいまち」「活気あふれるまち」「心が潤うまち」「安全で安心なまち」を柱に掲げ現在そして未来に繋がるまちづくりを進めて行きたいと考えております。

内灘町



内灘町町長

八十出 泰成

【所属政党】 無所属
【略 歴】 津幡高校卒、内灘町議会議員、
石川県議、県議会議員長
【趣 味】 スポーツ観戦

町への思い

「市長町長と語るいしかわみらいサミット」の開催に心からのお慶びを申し上げます。また、このサミットの開催に向けて企画と準備にご尽力された「いしかわみらい共創会議」の皆様には深甚なる敬意を表します。

経済のグローバル化や情報化などの知価社会への転換が進む中で、我が国の経済・社会構造も歴史的な転換期に直面しています。なかでも行政システムでは、これまでの中央集権的なシステムから分権的な意思決定システムに変換するための地方分権改革が推し進められています。

しかし、地方分権改革を進める中で、国から地方への財源移転として行われた三位一体の改革では、地方交付税が削減され続け、地方自治体の財政運営は極めて困難な事態に直面しているのであります。

とはいえ、少子高齢化が進み、加えて人口減少時代に直面している今、地方自治体は、地域の活性化を通じて住民に豊かさや安心を与え、また社会から不安を取り除くための施策を積極的に展開しなければならないのであります。

分権社会では、『自己決定』と『自己責任』が求められ、当然に自律的な地域経営を求められるのでありますが、それを補完するものは『地域連携』であると思います。

内灘町は、そうした認識の下に、住民の“暮らしやすさ”を最優先にした地域づくりを積極的に展開して行きたいと思っています。